

科目番号	科目名	配当年次	授業形態	単位	担当教員
M303	流通産業論 / アパレル産業論	3年	講義	2	長田哲平
授業概要 この講義では、皆さんが生活する上で必要不可欠な流通について基礎的な知識を解説します。特に、身近な流通およびサプライチェーンを説明し、具体的な解説を行っていきます。そして、都市生活を支える上での、流通の現状を理解し、産業や都市を支えるために流通として何ができるか考えていきます。					
到達目標(学習の成果) 本講義を通じて、サプライチェーンに関する基礎知識を習得できるとともに、皆さんの身近な流通について知識を習得できる。 ・荷主や物流事業者など人々の日常生活を支える人、都市づくりに携わる地方公務員などに必要な知識が身につけることができるようになる。[DP2(新たな情報創造の基礎となる専門知識を身につけている)] ・サプライチェーンの現状を理解し、現状と今後の課題を見出すことができるようになる。 [DP3(現状を理解し課題を見出す力が養われている)]					
授業計画					
回	表題	学修内容			
1	サプライチェーンの実態	私たちの生活を支えるサプライチェーンについて、生活の様々な場面での役割を学修する。			
2	サプライチェーン・マネジメント(SCM)の定義と内容	サプライチェーンの基本的な内容と、ロジスティクスの概念を学修する。			
3	サプライチェーンにおける流通チャネルの計画	サプライチェーンを構成する流通チャネルについて学修する。			
4	サプライチェーンにおける生産時期と在庫ポイント	サプライチェーンの中で行われる生産ならびに在庫について学修する。			
5	サプライチェーンにおける物流ネットワーク	サプライチェーンを構成する物流ネットワークについて学修する。			
6	SCMにおける調達・生産・販売の計画	サプライチェーンにおける、調達・生産・販売計画を学修する。			
7	SCMにおける調達・生産・販売の管理	調達・生産・販売計画を管理する方法について学修する。			
8	SCMにおける在庫・輸配送の計画	サプライチェーンの調達・生産・販売計画を支える在庫・輸配送計画を学修する。			
9	SCMにおける在庫・輸配送の管理とTQC	在庫・輸配送計画を管理する方法と総合的品質管理(TQC)について学修する。			
10	SCMと情報システム	調達・生産・販売と在庫・輸配送を支える情報システムについて学修する。			
11	サプライチェーンと物流業	サプライチェーンの中で活躍する物流業について学修する。			
12	SCMと企業経営	サプライチェーンと企業経営について学修する。			
13	グローバル・サプライチェーンの構築とシームレス化	サプライチェーンの国際化とシームレス化を学修する。			
14	SCMと環境問題・資源問題・安全安心の確保	SCMに関係する環境問題・資源問題と安全安心の確保について学修する。			
15	SCMにおける災害対策	サプライチェーンを途切れさせないための防災対策について学修する。			

準備学修(授業外の自己学修)

シラバスに記載の毎週の内容を確認し、あらかじめ教科書などを予習してください。そして、質問項目は整理し授業に挑んでください。

成績評価の方法・基準(%表記)

期末試験(60%)、毎回のコメントシート(20%)、レポート(20%)

観点	S	A	B	C
新たな情報創造の基礎となる専門知識を身につけている	ほぼ問題なくできる	十分にできる	ほぼ正確にできる	最低限は理解できている
現状を理解し課題を見出す力が養われている	ほぼ問題なくできる	十分にできる	ほぼ正確にできる	最低限は理解できている

教科書

苦瀬博仁編著 『サプライチェーン・マネジメント概論』、ISBN978-4-561-75215-8、白桃書房、2017、2800円＋税

配布資料

毎回講義資料を配布します。

参考書等

苦瀬博仁編著 『ロジスティクス概論』、白桃書房、2014

苦瀬博仁・高田邦道・高橋洋二 『都市の物流マネジメント(日本交通政策研究会研究双書)』、勁草書房、2006

履修上の注意・学修支援

質問は講義の前後に受け付けます。また、メールによる質問も受け付けます。

全授業日数の2/3以上出席しないと期末試験の受験資格を失う。